



①小学生の部のスタートダッシュ  
②会場を盛り上げてくれたやっちく  
松山藩の忍者  
③沿道からの声援を受けて走ります。  
④後輩から先輩へ、タスキが繋がる。  
⑤子どもに負けずに大人も力走！  
⑥一般男子の部で優勝した尚志館の  
力強い走り。  
⑦抽選会もありました。  
⑧美味しいお茶とぜんざいで疲れも  
吹き飛びます！

- ◆小学生の部・団体賞1位
  - 小学生女子・西原JRC C 31分27秒
  - 小学生男子・西原JRC A 29分55秒
  - ◆小学生の部・申告タイム賞
  - 西原JRC A (タイム差5秒)
  - ◆中学生以上の部・団体賞1位
  - 中学生女子・高山J陸上F 52分15秒
  - 中学生男子・鹿屋中学校 48分41秒
  - 一般女子・尚志館女子陸上 1時間06秒
  - 一般男子・尚志館 A 44分31秒
  - ◆中学生以上の部・申告タイム賞
  - 鹿屋中学校 (タイム差11秒)
- その他に、区間賞 飛び賞 敢闘賞が  
ありました。

**第11回志布志ジョガー駅伝競走大会**  
1月11日、2016第11回志布志ジョ  
ガー駅伝競走大会が、志布志運動公園陸  
上競技場周辺で開催されました。小学生  
の部61チーム、中学生以上の部29チーム  
の計90チーム、553名が参加しました。  
ジョガー駅伝は、順位だけではなく申  
告したタイムに近いチームに贈られる申  
告タイム賞があり、参加者はスピードと  
チームワークを競いました。  
会場ではスポーツ推進委員によるぜん  
ざいや、若葉云によるお茶が振る舞われ、  
選手や応援にこられた皆さんに喜んで  
もらえました。

**志** 布志発の丼が全国 2位を獲得

昨年の3位からさらに躍進！『志布志発』かご  
しま黒豚三昧 丼が準グランプリを獲得しました。



1月8日から17日までの10日間、東京ドーム  
において開催された第7回全国ご当地どんぶり選手  
権において『志布志発』かごしま黒豚三昧 丼が  
準グランプリを獲得しました。過去最多の約43万  
人を集客した「ふるさと祭り東京2016」のメイン  
のイベントとして開催され、『志布志発』かごしま  
黒豚三昧 丼は、昨年は3位を獲得し、今年はシード  
枠で出場。本選では全国各地の予選会を突破した  
どんぶりを含む合計15のご当地どんぶりがNo.1  
の座を競いました。背白りめん三昧丼から始まった  
「志布志の美味しいものを全国へ届けたい」とい  
うこの取組も、今年で5回目の挑戦となり、会場  
では「美味しいから、今日これで3杯目」「今年こそ  
グランプリ獲ってね」等多くの方から温かい声援も  
いただきました。準グランプリを獲得し、商工会等  
関係者からは「来年こそはグランプリ」との意気込  
みが聞かれ、来年の全国1位が期待されます。



**韓** 国の大学生が今年も合宿

昨年引き続き有明野球場で合宿を行う韓国  
東国大学野球部の歓迎セレモニーが行われました。

1月18日、有明野球場において歓迎セレモニー  
が行われ、市スポーツ団体誘致推進協会（市ヶ谷誠  
会長）から激励の品として志布志産黒豚1頭が贈  
られました。同大学野球部は、プロ野球選手も輩出  
する強豪校で、選手31名、監督・スタッフ5名が  
2月19日まで志布志市に滞在し合宿を行います。



**22** 回目の交流研修が行われました

市内の小学校5・6年の8名が山形県酒田市に  
ホームステイし雪国の生活を体験しました。

1月22日～25日に行われた研修では、文化伝  
承館の見学等を通して山形の歴史や伝統を学習。ス  
キーなど雪国の遊びも体験しました。参加した研修  
生は、「早朝からの除雪が大変そうだった。受け入  
れてくれた家族の優しさに感謝したい」と語るなど、  
成長した姿も伺える研修となりました。

